

平成28年4月22日
東海旅客鉄道株式会社

東海道新幹線でのお客様避難誘導訓練の実施について

東海道新幹線では、自然災害などの不測の事態の発生に備え、社員の対応能力・技術レベルを向上させるため、各現場での日々の教育訓練に加え、実践的な訓練を定期的に実施しています。

今年度は、走行中に列車火災が発生し、駅中間で列車が停止したことを想定して、出張等で乗り合わせた社員が乗務員等と協力してお客様を線路外へ避難誘導し、バスにより最寄駅までお送りする訓練を実施します。

訓練の様子をご取材いただけますので、当日の取材については別紙の取材案内をご覧ください。

1. 実施日時

平成28年5月10日(火) 23時50分～26時20分(予定)

2. 場所

東海道新幹線 静岡駅～掛川駅間 (静岡県牧之原市大沢付近)

3. 参加者

駅係員・乗務員、沿線の現業機関社員、管理部門の社員など、約140名

4. 訓練内容

- (1) 火災発生時に、乗り合わせた社員が乗務員と連携してお客様を避難誘導
- (2) 列車から、非常用脱出梯子を用いて線路上に降車
- (3) 線路上を歩き、最寄りの門扉から線路外の一般道路まで誘導
- (4) 手配したバスにお客様に分乗いただき、最寄り駅までお送り